

## 鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	防災減災部会	会議名	第5回会議		
日付	令和4年9月16日	場所	鶴嶺東コミセン	記入者	坪井
<b>&lt;主な内容&gt;</b>					
1. 鶴嶺東地区合同防災訓練について					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日時、開始時間等再確認される。</li> <li>・今回の合同防災訓練は市の防災課と協議の結果、コロナ禍の影響を鑑み小規模と決定し部会として話し合い決定された。</li> <li>・訓練の内容として下記の事が周知された。 <ul style="list-style-type: none"> <li>安否確認⇒自治会より基本トランシーバーにて拠点校に集計報告⇒</li> <li>配備職員への報告が済んだ自治会から随時体育館で防災資機材見学と確認⇒</li> <li>報告を受けた配備職員はMCA無線で市の対策本部へ伝達⇒</li> <li>各拠点校配備職員との顔合わせ⇒班長より講評⇒閉会解散。</li> </ul> </li> <li>・タイムスケジュールとして各拠点校の配備職員は9時45分迄に受付及び会場展示を終える。</li> <li>順次受付にて報告を終え資機材等の確認</li> <li>11時に班長より質疑応答を進め講評を行い、終了次第拠点校を解散する。</li> <li>・各拠点校の進行役決定 <ul style="list-style-type: none"> <li>鶴峰小⇒浜之郷（長谷川）、鶴嶺中⇒矢畑（高橋）、郷小⇒西久保（石井）</li> <li>円蔵中⇒円蔵（森谷）、鶴台小⇒円蔵（小室）、鶴台中⇒円蔵（高橋（秀））</li> </ul> </li> <li>・拠点校受付にて報告内容が示された。安否確認、無線機状況、危険箇所等。</li> <li>・確認事項として拠点校の本部は体育館とする又、受付人員は各自治会から1名以上出す。参加者の上履き、軍手の持参の説明があった。</li> <li>・拠点校参加人数報告⇒次回会議に最終提出を依頼した。</li> <li>・自治会代表者1名、受付1名を次回報告をする。</li> </ul>					
その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長からの挨拶は今回は無し。</li> <li>・各自治会のトランシーバーチャンネルは共有化された。 <ul style="list-style-type: none"> <li>円蔵⇒20、西久保⇒15、矢畑⇒1、浜之郷⇒30、下町屋⇒5、TBS⇒3</li> <li>ホームタウン⇒17、アイランズ⇒3、サニータウン⇒10</li> </ul> </li> <li>・感染対策についての項目と注意点の説明がなされた。</li> <li>・補助金の使い道について吟味を始める。</li> </ul>					
<b>&lt;次回の予定・内容&gt;</b>					
令和4年10月14日（金）防災減災部会（全部会後）					
出席者： 吉原弘子（TBS防災リーダー）、森谷会長（円蔵自治代表）					
小室富雄（円蔵副会長）、高橋 秀男（円蔵防災リーダー）					
吉野浩二（矢畑自治会代表）、高橋夏木（矢畑防災リーダー）					
西村広一（西久保自治会代表）、石井浩（西久保自治会書記総務）					
粕谷 勉（浜之郷自治会長）、長谷川 健市（浜之郷防災リーダー）					
内藤 一夫（下町屋自治会長）、小室喜久雄（民生委員 矢畑）					
杉村一憲（TBS自治会長）、尾鷲由紀子（TBS自治会防災部）					
諸富弥生（TBS自治会防災部）、飯田久美子（サニータウン自治会代表）					
植松 進（サニータウン防災リーダー）、嵩 比呂志（ホームタウン防災リーダー）					
尾坂 清（鶴嶺東コミセンセンター長）、坪井一樹（アイランズ副会長）					
出席者計： 20名（敬称略）順不同					

👉 以下に報告願います  
 森谷会長 〒253-0084円蔵1350